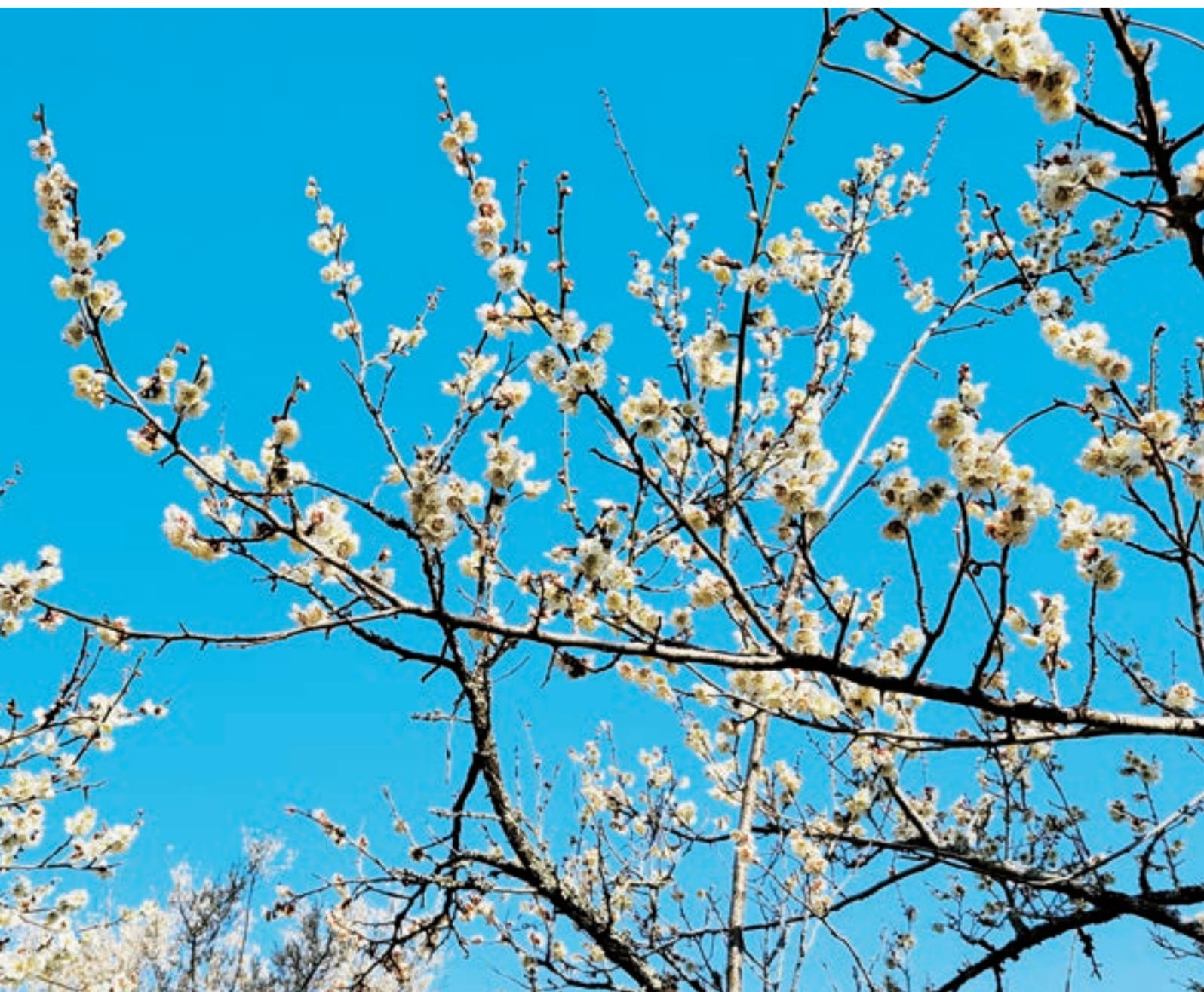


とみや議会だより

第27号



議会報告会P 2
学校給食費無償化P 3
第4回定例会P 4
一般質問P15
委員会活動P25

▲富ヶ岡公園の梅花

2023年(令和5年)5月1日発行

発行責任者/富谷市議会議長
編集/議会広報調査特別委員会

〒981-3392
宮城県富谷市富谷坂松田30番地
Tel.022-358-0622



～誰もが見やすく読みやすい市議会だよりを目指して～

UD FONT
by MORISAWA

ユニバーサルデザインフォント
を使用しています。

議会報告会を 開催しました

3月25日(土)

午後2時から

成田公民館



議会報告会は、富谷市議会基本条例に基づき開催しています。議会活動を積極的に公開し、市民の意見を聴く機会を設けることとしています。市民の皆さまの前での議会報告会は、コロナ禍があり、4年ぶりの開催となりました。今回は、事前にいただいた質問への回答と、各常任委員会の活動報告を行いました。市民22人が参加し、質問や意見が出されました。

※議会報告会の配布資料等は、後日、議会ホームページに掲載します。

質疑内容をお知らせします。(抜粋・要約)

【事前メールでの質問】

問 PCやスマートフォン等で、議会中継をライブで見られない。見られる環境の整備は。

答 現在、本庁舎1階の市民ホールで見ることができません。ライブ配信の要望はありませんが、調査研究してまいります。

問 各議員の一般質問で「検討を進めていく」「協議する」と答弁がありますが、その後の対応は。

答 各議員により担当課への聞き取りや改めて一般質問を行い、進捗を確認する対応をしています。

宅工事の概要は。

答 ○成田二期東地区

- ・施工面積 23.3 ha
- ・計画戸数 473戸
- ・計画人口 1280人
- ・販売 令和8年3月
- ・学校区 成田小中学校

○成田二期西地区

- ・施工面積 9.0 ha
- ・計画戸数 143戸
- ・計画人口 458人
- ・販売 未定
- ・学校区 成田小中学校

○明石台住宅工事

- ・進捗状況 95%
 - (9月工事完了見込み)
 - ・販売戸数 781戸
- ※令和5年3月時点での回答となります。

問 市民協働のまちづくりの実現に向けてどのように捉えていますか。

答 市制移行を機に富谷市総合基本構想において「住みたくなるまち日本一」を目指し、市民協働の実現に向けて、また、令和3年に策定された「わくわく つながる わたしたちのまちづくり」を活用しながら、「オールとみや」の体制で取り組みを行っています。

問 今回の市長選における投票率の低下をどのように捉えていますか。

答 このことについて、議会でも質問が出ており、投票しやすい環境整備、例えば商業施設での投票なども視野に進めるべきなど提言を行っています。

【参加者の質問】

問 教育に新聞記事を活用した主権者教育の取り組み(NIE)があります。

答 教育に新聞記事を活用した主権者教育の取り組み(NIE)があります。

アンケート 集計結果

(参加者22人、うち回答者19人)

○年代別

- 30代 1人 50代 1人
- 60代 4人 70代以上 13人

○居住地域

成田公民館の地元が一番多く、ほか市内全体から来場されました。

参加者の感想(抜粋・要約)

- ・市民の参加しやすい方法の検討を。
- ・参加者が少ない。周知方法の検討も必要では。
- ・有意義な議会報告会で、議会がより身近になりました。
- ・議会の活動状況を知りたいので、初めて参加しました。今後の取り組み、課題もある程度把握できました。
- ・参加して、富谷の向上を願っている人たちがいることがわかった。
- ・これからも、市民の中心であることを忘れないで活動してください。
- ・議員の活動や参加者の意見、参考になりました。

4月から 学校給食費 無償化に

本市独自の子育て支援の施策として、本年4月から学校給食費の完全無償化を実施します。



これまでの学校給食費等の状況

○学校給食費（市の歳入）

- ・令和3年度決算：3億600万円（児童生徒分）
児童1人当たり：@275円×175回=48,125円
生徒1人当たり：@325円×165回=53,625円

○賄材料費（市の歳出）

- ・令和3年度決算：3億2,000万円
・令和4年度見込：3億3,000万円

◇市立小中学校給食費無償化事業費 3億3,000万円

子どもにやさしいまちづくりのさらなる推進に向けて、市立学校に在籍する児童生徒の学校給食費を完全無償化します。

◇学校給食費支援事業 655万円

学校給食費完全無償化実施に伴い、市内に住所を有し、食物アレルギー等による完全弁当対応の児童生徒、県立支援学校や私立小中学校等に通学する児童生徒に、新たに経済的支援を実施します。



令和5年度当初予算



令和5年第1回定例会は、2月21日から3月15日までの23日間の会期で開かれました。開催初日の市長施政方針において、新年度の市政運営の方針と各種施策の概要について説明がありました。

今回の定例会では、令和5年度一般会計予算をはじめ各種会計予算、令和4年度各種会計補正予算、富谷市個人情報保護に関する法律施行条例や富谷市ビジネス交流ベース条例の制定などを審議しました。

また、17人の議員が市政について一般質問を行い、活発な議論が繰り広げられました。

(仮称) やすらぎパークとみや整備事業

市営墓地分	3億2,235万円
パークゴルフ場分	2億1,010万円
河川整備分	4,524万円

市営墓地とパークゴルフ場を一体整備する事業です。市営墓地は令和5年度中に供用開始、パークゴルフ場は令和6年度オープン予定です。



ゼロカーボンシティ推進事業785万円

公共施設や市内各地域でのゼロカーボンに向けた取り組みの指針となる、地球温暖化対策実行計画を策定します。また、啓発事業を継続して行います。
※写真は富谷市環境アクションBOOKです。



図書館等複合施設整備事業1億1,877万円

令和7年度中の開館を目指している図書館等複合施設（市民図書館・スイーツステーション・児童屋内遊戯施設）整備に向け、実施設計業務を進めます。



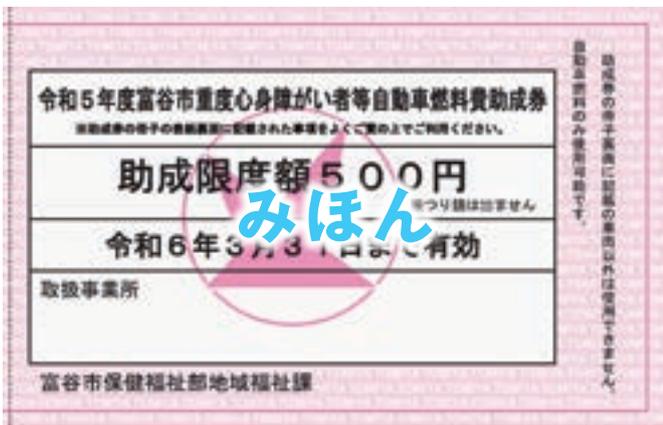
消防・防災対策…………… 6億5,574万円

富谷消防署等、火災・救急・災害時の体制を確立することで、住民の生命・財産を守ります。



生産調整推進事業…………… 1,275万円

米の生産調整に応じた水田の利活用促進のため、転作作物への支援を拡充し、農業所得および経営の安定化を図ります。



高齢者・障がい者交通対策事業（重度心身障がい者等自動車燃料費助成事業）…………… 1,819万円

重度の心身障がいがある方の外出機会を確保し、社会活動範囲の拡大を図るため、従来の支援に加え、自家用車の燃料費助成を選択できるよう拡充します。



認可保育所等運営事業…………… 13億7,589万円

認可保育所への補助金等支援を実施し、保育環境の充実を図ります。

●●● その他主なつかいみち ●●●

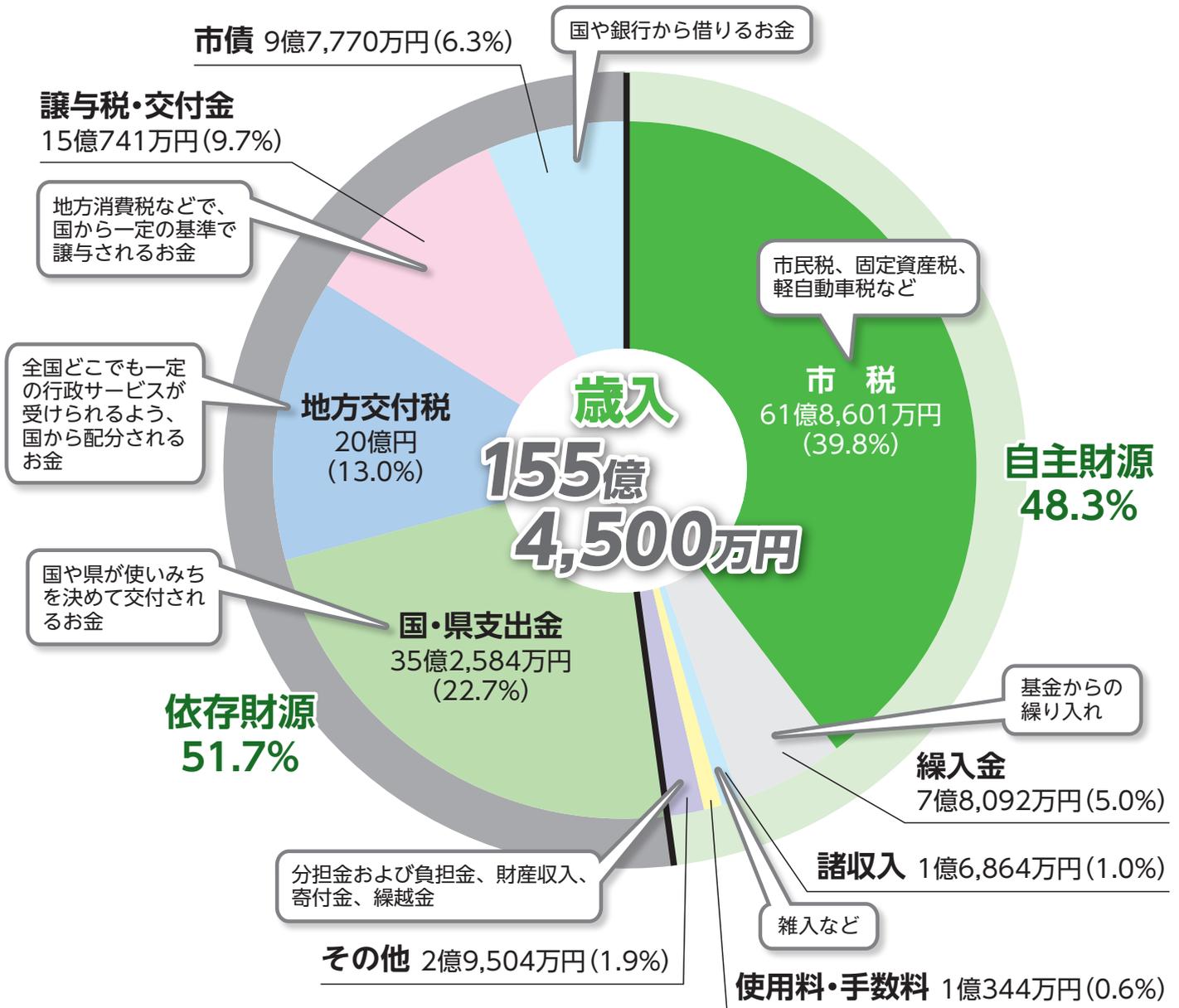
- 障害者自立支援給付事業 5億1,143万円
- 学校給食費無償化 3億3,000万円
- 公園維持管理事業 2億2,186万円
- 移住支援事業 6,862万円

- 国民健康保険税の引き下げ 1,800万円
- 富谷市ビジネス交流ベース運営事業 1,526万円
- 電子申請事業 568万円
- (仮称) 地域子どもの居場所づくり支援事業 115万円

的負担の軽減

一般会計 155億4,500万円

前年度比 3.1%増



一般会計予算概要

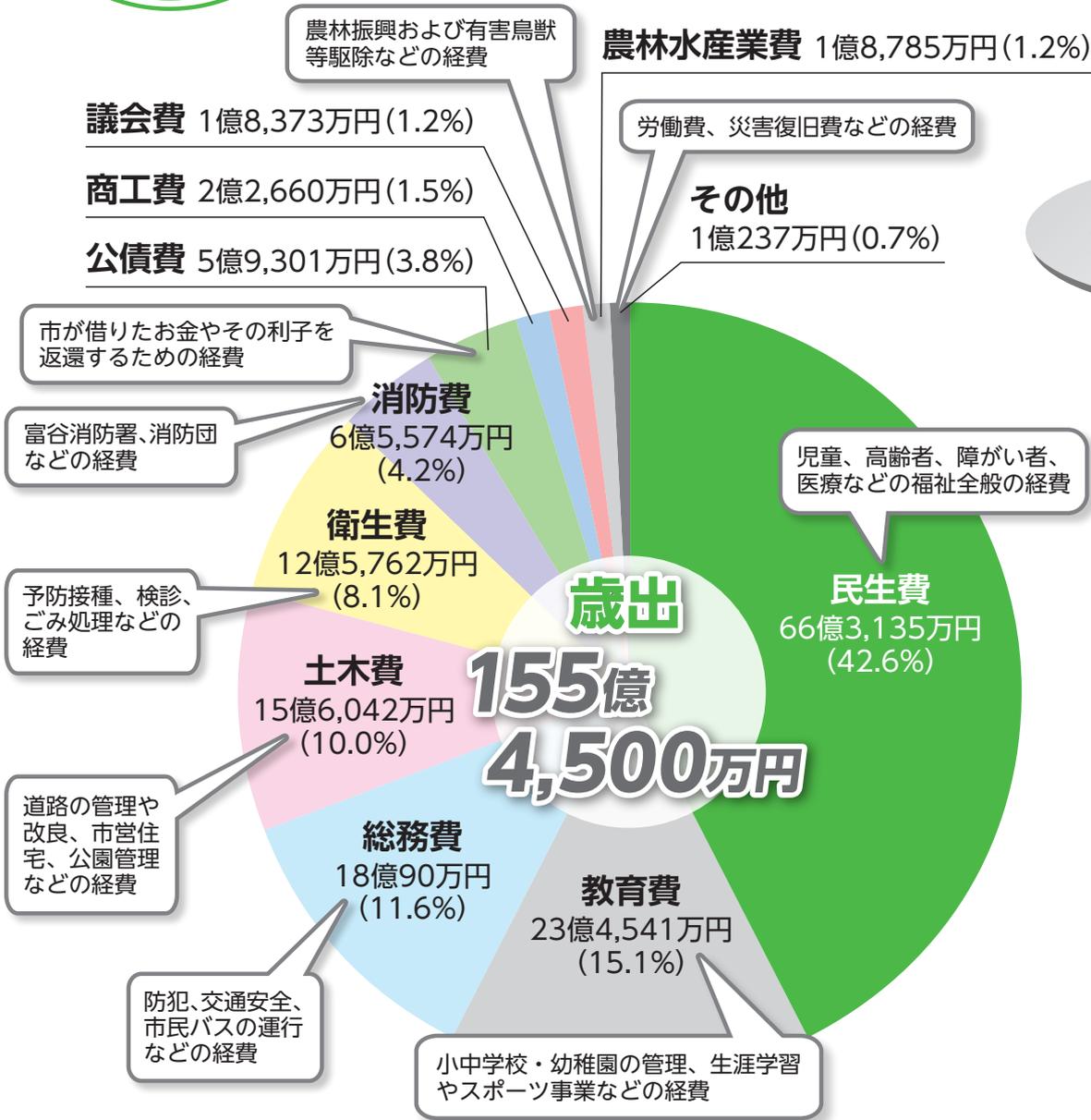
令和5年度の一般会計予算は、前年度比4億6,100万円増（3.1%増）の155億4,500万円です。4年連続で過去最大の予算規模となっています。

新規で取り組む主な事業は、学校給食費の完全無償化、富谷市ビジネス交流ベース運営事業、国民健康保険税の引き下げ事業、高齢者・障がい者交通対策事業（重度心身障がい者外出支援自動車燃料券助成事業）、（仮称）地域子どもの居場所づくり支援事業などです。

拡充する主な事業は、子ども医療費助成事業、図書館等複合施設整備事業、新公共交通システム推進事業、（仮称）やすらぎパークとみや整備事業、ゼロカーボンシティ推進事業などです。



子育て世帯の経済



一般会計

令和5年度 各種会計予算概要

一般会計		155億4,500万円							
特別会計	市営墓地特別会計	3億2,982万円							
	国民健康保険特別会計	43億5,032万円							
	介護保険特別会計	31億4,416万円							
	後期高齢者医療特別会計	4億7,123万円							
	下水道事業会計	<table border="1"> <tr> <td>収益的収支</td> <td>収入 11億3,070万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>支出 11億2,664万円</td> </tr> <tr> <td>資本的収支</td> <td>収入 1億6,747万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>支出 2億1,768万円</td> </tr> </table>	収益的収支	収入 11億3,070万円		支出 11億2,664万円	資本的収支	収入 1億6,747万円	
収益的収支	収入 11億3,070万円								
	支出 11億2,664万円								
資本的収支	収入 1億6,747万円								
	支出 2億1,768万円								
水道事業会計	収益的収支	収入 11億3,423万円							
		支出 10億2,898万円							
	資本的収支	収入 1億6,827万円							
		支出 3億8,154万円							

令和5年度 一般会計 予算審査における主な質疑

総務・財政

地球温暖化対策

問 地球温暖化対策等は国全体で進めるものと思いますが、計画を自治体で策定する意義は。

答 2050年のカーボンニュートラルを見据え国は進めています。その中で、地方公共団体もそれに準拠した取組を求められていると認識しています。また、本市は、これまで水素サプライチェーンの実証事業等、先進的な取組を行っています。しっかりと市民と協働し、ゼロカーボン等の取組を進めていく意義はあると考えています。

施設予約オンラインシステム構築

問 事業の詳細は。

答 スポーツセンター、テニスコート、公民館等の公共施設の予約がスマ

ホ等を介してできるものです。稼働予定は、令和6年2月を目指します。

問 使用料の決済は。

答 スタート時は予約のみです。今後は、オンライン決済も進めていきたいと考えています。

問 現状の窓口対応も並行してできるのですか。

答 これまでと同様、窓口での予約も並行して行っています。

町内会交流会

問 町内会の現状と課題等は。

答 コロナ禍の中で町内会離れといった状況があります。そうした中で、町内会の課題を市内全体で共有し解決を図っていくことが必要です。

問 町内会交流会の意義は。

答 交流会を通して、町内会の活動をより多くの市民の方に知っていただく機会にしたいと思っています。町内会の加入促進になればと思います。

特殊詐欺防止

問 特殊詐欺防止機能付電話購入補助金の利用は。

答 4年度は9件です。

問 市民への啓発活動は。

答 広報、ホームページ等で周知していきます。

新公共交通システム推進

問 新公共交通システム推進事業で、ガイドウェイトランジット、BRTの調査についてですが、将監トンネルの上も含めて明石台まで専用の高架



橋というイメージですか。

答 そのとおりです。

問 これから高架部も含めて試算すると思います

が、事業費170億円の内訳は。

答 事業費は、名古屋のガイドウェイバスを参考に試算した令和元年度の総合交通戦略の中に出て

いる数字です。導入ルート、概算事業費、事業スキームの検討などを5年

度に調査を行う予定です。

教育・福祉

高齢者・障がい者交通対策事業

問 重度障がい者燃料券助成の対象要件は。

答 富谷市の住民基本台帳に登録されている18歳以上の在宅の方で、次の要件に該当する方です。身体障害者手帳の1種1級、また、1種2級の肢体不自由の方、また、勝

脱または直腸・小腸・免疫・肝機能障害単独1級です。

問 助成金額は。

答 年間最大1万8000円です。

問 対象見込み人数は。

答 500人を見込んでいます。

問 外出支援乗車証「とみぼす」の入金申請受付拡充の内容は。

答 今年10月を目標に、各出張所での入金申請受付が開始できるように進めています。入金自体は従前どおり、泉中央駅構内の販売所および宮城交通の富谷営業所となります。

地域子どもの居場所づくり支援

問 予算額の内訳は。

答 開設準備費として、上限20万円を2件分、運営経費として、上限25万円を3件分予算化しています。

問 現在運営されている

子ども食堂の数は。

答 1件と把握しています。

不登校特例校 西成田教室

問 現状と課題は。

答 子どもたちに笑顔が出てきたり、保護者の皆さまからも大変喜ばれているところから、大きな成果が表れていると認識しています。課題としては、一人ひとり支援の方法が違うため、よりきめ細かな個別の対応が必要と考えています。

問 職員・支援員の増員は。

答 県費負担の教職員は、増員していただける方向で進んでいます。市の支援員についても、4年度1人でしたが、5年度は1人増員する計画です。

保育所運営・ 維持管理

問 用務員派遣業務の内容は。

答 公立4保育所を対象に用務員を派遣するものです。これまで玄関や子ども用トイレなど共有ス

ペースの掃除を、調理員と保育士で行っていましたが、本来の業務に専念できるよう、業務委託を決めました。子どもの午睡時間を使った作業となります。

問 公立保育所の保育士は充足していますか。

答 国の基準に追加で加配職員をつけており、充足していると考えています。

乳児見守り おむつ等お届け便

問 令和5年度から拡充される内容は。

答 令和4年度は経済的支援を重視して、おむつをお届けしていました。令和5年度からは、研



修を受けた子育て経験のある配達員の方に、「お変わりないですか」「心配事はないですか」というような声がけもしていただきます。内容によっては、市で対応すること

を想定しています。孤立化しやすいとされる乳幼児子育て世帯における、孤立化防止や早期対応を目的とするものです。

産業・建設

側溝有蓋化整備

問 あけの平地区の側溝整備計画は。

答 町内会等と協議しながら計画を策定し、令和6年度以降から工事を始める予定です。

問 富ヶ丘、鷹乃杜地区の進捗率、完了見込みは。

答 富ヶ丘は進捗率約56%、約6年後に完了、鷹乃杜は進捗率約30%、約12年後完了予定です。

ビジネス交流ベース

問 富谷市ビジネス交流ベース運営事業の内容は。

答 サテライトオフィスとして企業を誘致し運営します。また、チャレンジスペースでにぎわいの創出、入居企業によるテストマーケティング等を実施します。6月1日オープン予定です。

路面下空洞化調査

問 調査の目的と、対象路線は。

答 道路の維持管理に非常に有効であり、市道の安全を図るため実施します。富ヶ丘四丁目の市道十ノ宮線を調査します。

問 6年度以降も、継続的な実施が必要では。

答 他地区も点検する必要性があり、補助事業の活用を視野に調査研究に取り組みます。

企業誘致

問 新たな業種・業態への取組状況は。

答 成田二期北も視野に入れ、半導体産業等に業種を絞って、県や関係機関と連携を図り、情報収集と誘致に取り組みます。



農業振興

問 有害鳥獣駆除の強化策は。

答 駆除実施隊員を6人増員、また手数料等の支援拡充を図り、ICTによる捕獲機器も増設します。

企業誘致

問 増員する地域おこし協力隊の活動内容は。

答 農業法人等に派遣し、本市の農業を引っ張っていただきます。

農業振興

問 昨今の農業の実態や実情への見解は。

答 農家の皆さんの労力ややる気が必要な課題です。所得向上につながる農業行政を進める必要があります。

新商品開発

問 具体的な新商品開発と、地域商社への補助対象経費の内訳は。

答 富谷茶を使った飲料や煎茶、蜂蜜を使った加工品、内ヶ崎酒造店とのコラボ商品を考えています。対象経費は、市場調査、関係機関との調整、商品化に当たったパッキング制作費等です。

特別会計

公営企業会計

市営墓地特別会計

問 管理棟の屋内・屋外ラウンジは、墓地・パークゴルフ利用者の共用ですか。

答 そのように考えています。

問 管理棟に、一周忌等の催事ができる部屋等の設置は。

答 管理棟に、一周忌等の催事ができる部屋等の設置は、

問 管理棟には給水機や授乳室は備えていますか。

答 管理棟には給水機や授乳室は備えています。

問 給水機は、マイボトル対応で考えています。また、

答 給水機は、マイボトル対応で考えています。また、

問 国民健康保険被保険者の減免世帯数は。

答 件数が25件、金額は約780万円です。

問 令和4年度の国保税の取納率は。

答 1月末現在、現年、滞納繰越合わせて約75%です。

問 国保税の滞納分を、滞納整理機構に引き継いだ件

答 数と金額は。

問 令和4年度の国保税の取納率は。

答 1月末現在、現年、滞納繰越合わせて約75%です。

問 国保税の滞納分を、滞納整理機構に引き継いだ件

答 数と金額は。

介護保険特別会計

問 QRコードを活用した認知症高齢者の見守り支援事業において、QRコードで開示される情報内容は。

答 本人のニックネームと、性別、既往歴、行方不明時の状況、保護時に注意すべきこと、個人情報等は含まれません。

問 認知症高齢者を保護した時の対応は。

答 市民の協力が必須であり、認知症学びの講座や、広報誌、SNS等で周知、啓発していきます。

問 発見者は、QRコードを読み取り、保護時に注意すべきこと

答 発見者は、QRコードを読み取り、保護時に注意すべきこと

水道事業 (公営企業会計)

問 漏水調査業務の減額は、調査業務完了によるものですか。

答 住民や企業の節水意識の定着や、節水型機器の普及と推測しています。

問 平成30年度から令和4年度まで常設無線型の漏水監視を富ヶ丘、鷹乃杜、太子堂を対象に実施し一定の効果が

答 全国的な人口減少に伴う収入減により、施設維持費等に影響があるのでは。

問 使用給水件数は4年度と比較し250件増えています。年間の総給水量と一日平均

答 明石台東地区等の人口の伸びを鑑み、本市においては十分対応可能です。

問 使用給水件数は4年度と比較し250件増えています。年間の総給水量と一日平均

答 明石台東地区等の人口の伸びを鑑み、本市においては十分対応可能です。

討論



一般会計

市民の負担軽減が 図られ適切

賛成 佐藤 浩崇 議員

令和5年度当初予算は、学校給食費の完全無償化や、子ども医療費18歳までの完全無償化、こども

物価高騰で厳しさを増す子育て世帯の負担軽減が図られています。適切な予算と捉え、賛成します。

園の新設や、認可保育所等の運営事業等、「子どもにやさしいまち」に向けたさまざまな施策が盛り込まれています。また、本市独自支援策として、アレルギー等により完全弁対応の児童生徒、県立支援学校や私立小中学校へ通学している児童生徒へも経済的支援をする事業等、原油・物価高騰で厳しさを増す子育て世帯の負担軽減が図られています。適切な予算と捉え、賛成します。

子ども医療費の完全無料化 などを高く評価

賛成 藤原 峻 議員

令和4年度の反対討論から、子どもの医療費の完全無料化、国保の均等割の軽減の独自支援・平

等割の減額、外出支援のガソリン補助などが実現しました。さらに、給食費無償化の決断は、近隣自治体の給食費無償化のきっかけとなり、本来は国の責任と声をあげるなど、自治体のトップの姿勢として高く評価し、賛成する決断をしました。富谷市の課題として、住まい確保策、子育て支援策や教育支援が、市民生活支援策などが必要で

す。さらなる市民生活向上を期待します。

討論



国民健康保険 特別会計

市民の健康に 安定した寄与を期待

賛成 村上 治 議員

国民健康保険は、市民の生命と健康を支える重要な社会保障制度です。市は特定健康診査・がん

今後市民の健康保持、疾病予防が図られることを期待して賛成します。

令和5年度国民健康保険は、財政調整基金から3110万円を繰り入れる厳しい財政状況です。しかし、保険税の引き下げ、18歳までの均等割り5割軽減、出産育児一時金を50万円へ引き上げます。

短期証発行の 抑制が必要

反対 渡邊 清美 議員

富谷市でも短期被保険者証が発行されており、滞納整理機構に25件が引き継がれています。

短期証の発行を無くすよう求め反対とします。

納付相談につなげるため来庁してもらうとしていますが、長期に保険証のない状態は命にも関わることです。令和5年度には激変緩和処置が終了し、その後都道府県での保険税の統一化が図られます。市独自繰入れができなくなることは、市民の負担増加、無保険者、滞納者の増加にもつながります。国保加入者の負担軽減、短期証の発行を無くすよう求め反対とします。

一 般 会 計 補 正 予 算

たけうち ひろゆき 副市長に武内 浩行さん 選任に同意

本年3月末日、稲村伸副市長の退任に伴い、市長から武内浩行さんを4月1日付で副市長に選任する人事案件が上程されました。

投票の結果、賛成多数で選任に同意しました。



武内副市長は、昭和62年に宮城県に入庁され、保健福祉部次長、経済商工観光部副部長、監査委員事務局長等を歴任し、3月末日をもって宮城県を退職しました。

稲村伸副市長が退任されました

稲村副市長は、3月末日付で副市長を退任され、宮城県に復帰されました。稲村さんは、令和3年4月1日に副市長に就任し、2年間にわたり、富谷市の発展のためにご尽力をいただきました。

〔令和4年度質疑〕

問 市税の補正額が4億円とかなり大きく増えた要因は。

答 新型コロナウイルスの影響もあり、市民税の見込みが難しかったこと、宅地造成に関連する宅地の課税の上振れ、新築家屋が見込みより多かったことにより固定資産税の税収が上振れしたためです。

問 認定こども園等施設型給付費で、保育士の処遇改善等ほどの程度になりますか。

答 平均で職員一人当たり、月9000円の処遇改善になります。

問 小学校、中学校の光熱水費が1300万円程度増額補正されました。照明のLED交換を進めるべきでは。

答 指摘の通り、今後検討を進めます。

問 奨学金貸付制度の利用者が見込みよりも大幅に少ない状況です。時代に合った制度の見直しが必要では。

答 民間や大学では、給付型奨学金が増加傾向にあり、本市の奨学金貸付の利用者が減少しています。今後は、給付型も含め、総合的に研究したいと思います。

問 交通費助成システム構築による、とみばすの入金申請、現金チャージは。

答 入金申請は、市役所だけでなく各出張所でも可能となります。現金チャージができる場所は、これまで通り仙台市営地下鉄泉中央駅構内と宮城交通の富谷営業所です。

問 (仮称)やすらぎパークとみやの管理棟の延べ床面積と用途は。

答 管理棟本体が130㎡、野外ラウンジを含め全体で168㎡です。草

刈り機などを入れる45㎡の倉庫も設けます。

●●●主なつかいみち●●●

●令和4年度一般会計補正予算

- 市道三ノ関大崎線道路改良事業 8,000万円
- 認可保育所運営事業 7,558万円
- 町内会館整備事業 7,017万円
- 公共施設維持補修等事業 5,629万円
- ふるさと納税推進事業 3,347万円

●令和5年度一般会計補正予算

- 新型コロナウイルスワクチン接種対策及び体制確保事業 1億6,896万円
- 出産・子育て応援事業 3,499万円
- 子育て世帯物価高騰対策支援事業 3,268万円
- 学校給食費支援事業 655万円

富谷市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定

本条例の構成は次のとおり

- 第1条 (趣旨)
- 第2条 (定義)
- 第3条 (開示請求の手續)
- 第4条 (開示請求に対する決定等)
- 第5条 (開示決定等の期限の特例)
- 第6条 (不開示情報)
- 第7条 (開示請求に係る手数料)
- 第8条 (審査会の設置等)
- 第9条 (組織)
- 第10条 (任期)
- 第11条 (会長)
- 第12条 (会議)
- 第13条 (審査会の調査権限)
- 第14条 (意見の陳述)
- 第15条 (意見書等の提出)
- 第16条 (提出資料の写しの公表等)
- 第17条 (調査審議の会議の非公開)
- 第18条 (答申書の公表等)
- 第19条 (秘密の保持)
- 第20条 (審査会への委任)
- 第21条 (運用状況の公表)
- 第22条 (委任)
- 附則 (施行期日)
- (旧条例の廃止)
- (経過措置)

現行の「富谷市個人情報の保護に関する法律」を廃止し、新たに「富谷市個人情報の保護に関する法律施行条例」を制定します。

新たに制定される理由は、個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴い、これまでは地方公共団体が、それぞれの条例で規律していた個人情報保護制度について、個人情報に関する法律の規定が全国共通ルールとして適用されることとなることからです。なお、今回の制定により、運用上の変更は生じません。

個人情報の安全の確保が必要

反対 渡邊 清美 議員

今回の条例改正は、個人情報保護法を改正するものです。

問題点として個人情報

今回の条例改正は、個人情報保護法を改正する

今回の条例改正は、個人情報保護法を改正する

の利活用にあります。

行政がもつ膨大な個人情報や、本人の同意なく第三者に提供できることとなるのです。

個人情報の保護の観点から、プライバシー権の侵害にもなるのです。市民の個人情報が危険にさらされてしまうことは、避けなくてはなりません。今後も市として、個人情報の安全を保つよう求め反対します。

討

本条例は、運用上、改廃前と変更は生じない

賛成 安住 稔幸 議員

政府の「個人情報の保護に関する法律」の改正によって、地方公共団体の個人情報保護制度は、

論

本年4月1日から改正後の法律において、全国的な共通ルールに規定されることとなります。

本市においては、現行の「富谷市個人情報の保護に関する条例」を廃止し、新たに本法に基づく条例を制定するものです。

今回の条例制定は、上位法の一部改正に伴うものであり、また、運用上、改廃前と変更が生じるものはないと考え、賛成するものです。

富谷市ビジネス交流ベース条例の制定について

この条例は富谷市ビジネス交流ベースの設置および管理に関し、必要な事項を定めるものです。

かつて宿場町の要衝であった「荷宿」の歴史を持つ建物を、テレワーク、地域交流の役割を持つ「富谷市ビジネス交流ベース」として整備します。開所予定は6月1日です。

問 シェアオフィスは月貸しが中心になりますか。

答 基本的には月貸しを想定していますが、日単位、時間単位での使用も可能です。

基本使用料

施設名称		単位	金額
シェアオフィス	フリー席 (1席)	1月当たり	12,000円
		1日当たり	1,200円
		4時間当たり	600円
	個室①	1月当たり	50,000円
個室②	1月当たり	55,000円	
チャレンジスペース		1日当たり	5,000円
ロッカー (1基)		1月当たり	500円

第1回定例会(2/21~3/15) 議案採決結果一覧

議案	賛成	反対	議決結果	佐藤	菊池	村上	塩田	渡邊	藤原	畑山	金子	浅野	若生	長谷川	高橋	菅原	出川	安住	渡邊	浅野	青柳	提案者	
				浩崇	美穂	治	智明	清美	峻	透	武志	英俊	美	正俊	福治	博一	稔幸	俊一	直子	信義			
地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市
富谷市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	15	2	原案可決	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市
富谷市ビジネス交流ベース条例の制定について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市
富谷市議会議員及び富谷市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市
富谷市国民健康保険条例の一部改正について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市
富谷市子ども医療費の助成に関する条例の一部改正について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市
富谷市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市
富谷市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市
富谷市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市
富谷市国民健康保険条例の一部改正について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市
富谷宿観光交流ステーション条例の一部改正について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市
富谷市道路占用料等条例及び富谷市公共物管理条例の一部改正について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市
令和4年度富谷市一般会計補正予算(第10号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長
令和4年度富谷市市営墓地特別会計補正予算(第2号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長
令和4年度富谷市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長
令和4年度富谷市介護保険特別会計補正予算(第4号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長
令和4年度富谷市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長
令和4年度富谷市下水道事業会計補正予算(第4号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	提
令和4年度富谷市水道事業会計補正予算(第3号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	提
令和5年度富谷市一般会計予算	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	提
令和5年度富谷市市営墓地特別会計予算	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	提
令和5年度富谷市国民健康保険特別会計予算	15	2	原案可決	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	提
令和5年度富谷市介護保険特別会計予算	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	提
令和5年度富谷市後期高齢者医療特別会計予算	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	提
令和5年度富谷市下水道事業会計予算	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	提
令和5年度富谷市水道事業会計予算	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	提
富谷市国土利用計画の変更について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案
宮城県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び宮城県市町村職員退職手当組合規約の変更に係る協議について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案
宮城県市町村等非常勤職員公務災害補償等認定委員会を共同設置する地方公共団体の数の減少及び宮城県市町村等非常勤職員公務災害補償等認定委員会共同設置規約の変更に係る協議について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案
宮城県市町村等非常勤職員公務災害補償等審査委員会を共同設置する地方公共団体の数の減少及び宮城県市町村等非常勤職員公務災害補償等審査委員会共同設置規約の変更に係る協議について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案
和解及び損害賠償額の決定について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案
教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	17	0	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案
令和5年度富谷市一般会計補正予算(第1号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案
副市長の選任につき同意を求めることについて	16	1	原案同意	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	案
専決処分の承認を求めることについて(訴えの提起)	17	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案
富谷市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議員提案

○賛成 ×反対

※ 議長(青柳信義)は採決に加わりません。

※ 「副市長の選任につき同意を求めることについて」は、無記名投票のため各議員の賛否は明示しません。

市政を問う

一般質問

第1回定例会では17人の議員が質問に立ちました。各議員が行った一般質問の概要を16ページから24ページまで発言順に掲載しています。

文章については、議員自ら作成していますので、原則として原文のまま掲載しています。

なお、一般質問についての詳細は議員にお尋ねください。

16p 菅原 福治 議員

- 若生市政3期目における財政健全化等諸取組みについて
- 公営墓地の具体的内容について

19p 長谷川 る美 議員

- 認知症対策の更なる充実について
- 投票率向上に向けての取り組みについて

22p 藤原 峻 議員

- 学校の校則について
- 中学校の部活動を問う

16p 菊池 美穂 議員

- 100年間人が増え続けるまちを目指す子ども施策を問う

19p 浅野 武志 議員

- 本市の農業施策について

22p 渡邊 清美 議員

- 高齢者保健福祉、介護保険について
- 国民健康保険について

17p 出川 博一 議員

- 三期目の新年度予算編成は
- (仮称)富谷市ビジネス交流ベース整備事業の進捗は
- 小中学校の災害復旧工事について

20p 浅野 直子 議員

- 放課後児童クラブについて
- 福祉事業について

23p 若生 英俊 議員

- 市長三期目の「12の重点施策」の推進と都市計画税導入の検討について問う

17p 渡邊 俊一 議員

- 我が市における限界集落について何う
- ひより台団地内の歩道改修を急げ

20p 安住 稔幸 議員

- 奨学金返済の負担軽減について
- 通学交通費の助成について
- 富谷市民図書館等整備事業について

23p 高橋 正俊 議員

- 公共施設等総合計画について

18p 金子 透 議員

- デマンド型交通運行事業を問う
- 市営住宅のあり方を問う

21p 畑山 和晴 議員

- 小学校の学区再編について
- 部活動地域移行の進捗状況は

24p 塩田 智明 議員

- 電気・ガス料金高騰対応の支援を
- 高校生への交通費補助の支援を

18p 佐藤 浩崇 議員

- 「給食が食べられない」児童生徒への助成について

21p 村上 治 議員

- インフルエンザ・带状疱疹等ワクチンの助成について
- 団地内道路の補修促進について

このページでは議員が提出した一般質問通告書のとおり掲載しており、次ページ以降の見出しと異なる場合があります。

問 成田北用地に半導体企業誘致を

答 半導体関連産業を中心に展開する

若生市政三期目の諸取組について質問します。

担う役割りと、今後の検討事項については。

問 今後、大型事業を踏まえた市の財政健全化の具体策については。

答 黒川圏域の救急医療および災害期医療の他、精神疾患患者の対応です。用地の無償貸与、開院後の運営費の補助、バスの運行支援等の検討です。

答 基本は行財政改革による事務事業の見直しと、補助金等の財源確保です。財政運営は、財政調整基金の確保と地方債残高の減少、プライマリーバランスの黒字等、従来通りの健全な財政に努めます。

問 総合病院誘致に向けた、協議確認書が交わされましたが、この病院の

答 本市は、本来、国において実施すべき子どもが、本市の対応は。

問 墓地の開所時期と募集・抽選は

答 本市は、本来、国において実施すべき子ども

答 開所は12月、募集は8・9月頃

公営墓地の具体的内容について質問します。

問 永代供養料と維持管理料の設定については。

答 6月の条例制定の際に示します。

問 和式、芝生墓地の場所の希望はできますか。

答 和式、芝生墓地の場所の希望はできますか。



菅原 福治 議員

医療費や学校給食費の無償化について、財政支援の要望を行います。

問 地方創生と言われて何年でしょうか。大型企業の誘致により安定した税収の下で、市民の「豊かさ」とゆとりが感じられる街づくりが必要ですか。

答 半導体は世界において、需要が拡大しており、成田二期については、半導体を中心に展開します。

答 先行自治体の状況をご参考に検討します。

問 墓地までのアクセスについては。

答 市民バスのルートで運行、検討します。

問 高校生の通学費助成の考えは

答 重要な課題として受け止めます

子どもや子育て世帯を優しまなごしで包み込む、社会的な機運の醸成

なくして、少子化対策は進みません。子どもにやさしいまちづくりを推進している本市こそ、子ども施策は全庁一丸で、企業や、全世代を巻き込み、地域全体で子育てをしようという、全員意識の共有が重要です。

問 仕事と育児の両立のため、職員の産後、子育て取得状況と市内周知は。

答 今年度の取得者は既に3人と、意識の変化が見られます。ワークライフバランスを支援する制度等を周知しています。

問 一方、固定的な性別の役割、分担意識が変わらないままでは女性の家事・育児の負担はより重くなっています。ご夫婦への意識改革について。

答 どういう分担が望ましいか、出産前から十分話し合うことが大切であるとお伝えしています。

問 保育所に持参するおむつの無償提供や定額使い放題サービスの考えは。

答 先進自治体の取組を、今後、調査します。

問 多子世帯の保育料負担軽減(きょうだいカウント)について、市独自に拡充する考えは。

答 優先順位をトータル的に勘案しており、今後



菊池 美穂 議員

検討します。

問 多胎児家庭へのきめ細やかな支援の考えは。

答 現在の取組を、多胎児の育児の大変さに寄り添い、特化するような形に組替えできないか、今後検証します。

問 プレコンセプションケアの社会教育、スマート保健相談室の周知は。

答 H P や S N S で若者に向け周知に努めます。

問 特に費用のかかる高校生通学費助成の考えは。

答 継続的な課題としてしっかりと受け止めます。両方の方策の問題・課題等を現在分析中で、両方の可能性について調査研究を深めます。



答 優先順位をトータル的に勘案しており、今後

問 新年度予算、重点方針の対応は

答 あらゆる世代に向けた支援の実施

令和5年度一般会計当

初予算は総額155億4

500万円と、過去最高

水準を更新する規模と

なっています。「子ども

にやさしいまちづくり実

践予算」と形容された令

和5年度予算案について

重点方針中、「令和

5年度から」と期限を明

示した3項目の具体的な

方針について質問します

①学校給食費完全無償化

②18歳までの子ども医療

費完全無料化

③国民健康保険税引下げ

答 ①学校給食費の完全

無償化については、今般

の物価高騰や文科省によ

る公会計化への移行推奨

など、学校給食をめぐる

状況の変化等を踏まえ、

総合的な判断から実施す

るもので、新年度より市

立小中学校に在籍する児

童生徒の学校給食費を完

全無償化するものです

通常給食費を徴収する

とした場合、小学校が1

億8000万円程度、中

学校が1億2000万円

程度で合計3億円の徴収

費（歳入減）になります

市立学校以外の子ども

たちへの補助支援は、今

のところ600万円程度

と試算しています

②子ども医療費完全無料

化は、改正の内容として

通院の際、3歳以上の初

診料500円の一部負担

の廃止および入院の際、

小学生以上の医療費につ

いて、1日当たり500

0円を限度とした一部負

担金の廃止を行うもので

す。また、食事療養費に

ついてはこれまでの半額

負担をゼロとするもので

す

③国保税の引下げは国保

加入世帯の経済的負担を

軽減する観点から、実施

するものです。国保財政

調整基金を活用して、新

年度課税分より、現行の

世帯別平等割額より基礎

課税額を1000円、後

期高齢者支援金を35

00円、介護納付金分を

2500円引下げを考え

ています

国保財政の影響額は、

全体で1800万円減を

想定しています



出川 博一 議員

問 限界集落について問う

答 早急に対策を取っていきます

我が市は、人口も増加

しており、限界集落で質

問するの疑問に思う方

もおられると思われま

す。新興住宅地以外の西

成田、明石、石積、大亀、

今泉、大童、原、穀田、

一、二、三ノ関、志戸田

地区においては、高齢化

も進み、人口も減少して

おる現状であります

国の、限界集落につい

ての定義はなく、各自治

体においての見解も異な

り、集落内の戸数が7軒

ほどを割り込むような状

況などにより、危機的な

集落の状況を超えたとき、

または、集落における、

社会的共同生活の維持が

困難になる状況などと言

われており、各自自治体

の認識では、集落の高齡化

が進み、人口比率の50%

が65歳以上を占める集落

と捉えており、我が市に

おいても、そのような集

落にならないような対策

が必要と考え質問します

社会的な共同生活の

ため、道路幅の狭い道の

インフラ整備が必要と考

えませんが見解を求めま

す。適切なインフラ整備

に努めます

戸数の少ない地域の

コミュニティの維持を

図り、活力のある地域を

つくるため、大和町で取

り組んでおる、子育て支

援住宅整備事業を参考に

し戸数、人口を増やし地

域の維持と活性化を図る

考えがないか質問します

提案いただいた子育て

支援住宅整備事業を含

め、改善できる方策を早

急に取っていきます



渡邊 俊一 議員



と試算しています

想定しています



▲子育て支援住宅（大和町）

問 ひより台団地内の歩道改修を急げ

答 早期に安全を確保します

問 経年劣化が著しいひ

より台二丁目の歩道の早

急な改修工事が必要と考

えますが見解を求めま

答 歩行者の安全のため、

来年度の予算の中で新年

度に早期に修繕を実施し

ていきます

問 デマンド型交通運行事業を問う

答 関連事業を総合的に検討します

デマンド型交通運行事業は、現在、対象地区および対象者に制限を設けて運行しています。しかし、「とみぱす」を使って市民バス等の利用が困難な方は市内全域にわたると考えます。

問 本事業で、現在までの問題点、課題点、その解決策は。

答 指定乗降場所の追加や、予約受付時間の変更など利用促進に向けた改善策が課題です。利用者ニーズに柔軟に対応して、



▲ デマンド型交通

現在の物価高は日本国民全員に多大な影響を及ぼしています。特にエンゲル係数の高い低所得世帯では非常に深刻な事態になっています。本市の市営住宅は、中央公民館区にしか整備されていません。本来は全ての地区に整備されるべきと考えます。また、市営住宅と民間賃貸住宅との家賃の差額は大きく、支援は必要であると考えます。

問 民間賃貸住宅入居者へ支援を
答 公営住宅条例で対応は困難です

現在の物価高は日本国民全員に多大な影響を及ぼしています。特にエンゲル係数の高い低所得世帯では非常に深刻な事態になっています。本市の市営住宅は、中央公民館区にしか整備されていません。本来は全ての地区に整備されるべきと考えます。また、市営住宅と民間賃貸住宅との家賃の差額は大きく、支援は必要であると考えます。



金子 透 議員

問 対象地区、対象者の拡大の検討は。

答 対象地区以外の方から、安全安心な移動手段の確保について要望をいただいております。関連する事業を総合的に検討していきます。

問 給食が食べられない方への助成を

答 しっかりと対応していきます

今般の歴史的にも厳しい経済情勢において、本市は子どもにやさしいまちづくりのさらなる推進に向け、子育て世帯の家庭を支援するため、令和5年4月から、市立小中学校に在籍する児童生徒の学校給食費を完全無償化する方針を決めました。

問 特別支援学校に通学している児童生徒や、市立学校に通学していてもアレルギー等を持っている児童生徒の中には、本人の意思とは関係なく、

問 給食が食べられない方がいます。こういった方々への助成があることが望ましいと考えます。
答 心身の状況等により、市が提供する学校給食を食べることができない児童生徒が少なからずいることを認識しています。このことから、当該児童生徒への何らかの支援は必要であると考え、本定例会期中に補正予算を追加提案する予定です。



問 私立の小中学校等、市立学校以外へ通学している児童生徒への助成についての見解は。
答 市の学校給食を提供していませんが、今般の物価高騰により経済的負担は同じく増加していることを踏まえ、本定例会期中に補正予算を追加提案する予定です。

問 病气や障がいがあるために、自宅や施設等で通級指導を受けているお子さんがいることが想定されます。そういったお子さんへの対応も必要と考えます。
答 補正予算として追加提案する、学校給食費無償化に伴う補助事業は、補助区分を大きく二つの観点で考えています。一つ目は、市立小中学校に在籍しているかどうか。二つ目は、在籍していない場合、それが心身等の状況によりやむを得ずの場合なのかどうかです。ご質問いただいたパターンも含め、さまざまな境遇に置かれている子どもたちに向けて、しっかりと対応していきます。



佐藤 浩崇 議員

問 認知症対策の更なる充実について

答 相談等に寄り添いつつ対応します

認知症の高齢者の方が安心して暮らせる優しい地域づくりの推進のため以下質問します。

問 QRコード付き見守りシールの導入に際し課題となった点や、活用方法と周知について。

答 来年度から実施に向けて準備が始まり、課題は周囲の理解と認知度を上げていく事です。地域包括支援センター等の支援者への説明とその利用方法を、広報誌や認知症学びの講座で周知します。

問 GPS位置情報システムを用いた機器や、見守りキーホルダーの導入



▲ ©東京法規出版

別では、ほぼ全てで60歳以上の投票率が高く30歳以下は顕著に低い傾向にあり、関心を高める事が重要だと分析

についての検討状況は。

答 他の自治体の運用状況を調査研究します。

問 認知症早期発見のための本市の取り組みは。

答 認知症に関する研修や認知症カフェにおいて、初期症状の周知や「高齢者のためのケアパス」の

問 投票率向上の取り組みについて

答 市民参加の呼びかけ等を行います

問 市長選挙の各投票所

および、年代別の投票率の分析は。

答 全ての投票所で前回より下回っており、年代



長谷川 美 議員

活用、専門医による相談も実施しています。

問 認知症サポーター養成講座の中学校の開催状況と、小学校での検討は。

答 今年度は2校の中学校で開催し、今後も各中学校で取り組みます。

します。

問 投票所へ行くことが困難な交通弱者への移動支援と、障がいのある方も安心して投票できる環境整備の取り組みは。

答 移動支援は、重要課題と捉え事例等を考察しながら研究し、障がいのある方も安心して投票できるため周知に努めます。

問 本市の稲作について

答 安全安心な米づくりと消費拡大

農業の環境は、高齢化の進行、後継者担い手の減少、米消費の低迷、肥料・燃料等の生産資材高騰等大変厳しい状況です。

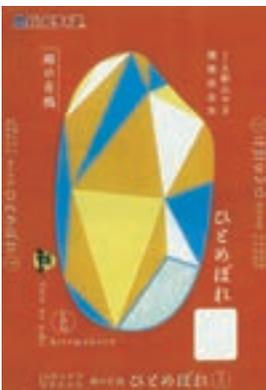
水田活用の直接支払交付金対象作物、産地交付金を活用した地域振興作物の作付拡大、また担い手の育成と認定農業者・法人の育成が急務です。

問 特別栽培米の作付推進について。

答 有機肥料の購入経費、肥料の散布経費等へ助成を行っています。

問 担い手の育成と認定農業者・法人の育成について。

ちじくのみや」のまちづくりに取り組んでいます。地元食材を使ったスイーツに市民の皆さんは大いに期待しています。材料となるブルーベリー、シャインマスカット、いちじくの作付拡大が大変重要です。



答 関係機関と連携を図り、農業経営に関する支援、相談を行い取り組みます。

問 新特産果樹の作付拡大について

答 苗木・資材購入の助成支援

ブルーベリースイーツ

フェア、シャインマスカット、いちじく等を使用した秋のスイーツフェアを開催し、「スイーツのまちとみや」のまちづくり

は10戸、シャインマスカットは9戸です。

問 令和4年度のいちじく、シャインマスカットの栽培戸数について。

答 いちじくの栽培戸数は10戸、シャインマスカットは9戸です。

問 今後の作付拡大施策について。

答 果樹の苗木や資材購入、経費等の助成支援とPRを行います。

問 ブルーベリーの産地拡大について。

答 苗木の新植、補植、資材購入経費の助成を継続します。



浅野 武志 議員

問 放課後児童クラブ支援について

答 利用者の声を活かしていきたい

専門性を活かした児童

クラブですが、児童や保

護者の声をどのように受

け止め、課題を共有し解

決に向けた対応をされて

いますか。

問 4事業者による差異

はないですか。

答 人材育成や活動方針

等、特色はありますが共

通の業務委託仕様書に基

づく運営を行っています

ので、差異はないと思

います。

問 男性指導員の配置は、

要望があれば委託事

業者へ伝えていきます。

問 支援員の資質向上に

向けた研修は。

答 市の主催で年2回、

事業者による研修や療育

支援研修なども行ってい

ます。

問 問題解決への対応は。

答 支援員の聞き取りと、

児童や保護者との面談を

行い、状況把握し必要に

応じ検討会議を行います。

問 現在の3年間で変わ

る契約についてどのよう

に捉えていますか。

答 適切な期間について、

再度検討します。



浅野 直子 議員

問 福祉事業について今後の展開は

答 先行事例なども参考にします

市民の健康維持へ関心

と楽しみな施策を導入す

べきであると考えます。

問 健康ポイント導入は。

答 健康づくりの動機づ

けとなり、生活習慣病予

防などに有効な手段と成

り得るとの認識です。

問 5歳児健診の重要性

とチェックシートなどの

活用に対する見解は。

答 問題行動や発達の課

題等を早期に発見し支援

につなげるために重要で

あると認識しています。

チェックシートも検証し

ていきたいです。

問 医療的ケア児等を介

護する家族へのレスパイ

ト支援は。

答 大変重要な事業と認

識していますので、今後

調査研究します。

問 高校生通学のフリーパスの導入は

答 導入に向けて検討してまいりたい

通学交通費の助成につ

いて質問します。

問 高校生通学のフリー

パスの導入検討の状況は。

答 フリーパスは、通学

だけではなく、高校生の

いろいろな活動の範囲が

広がることですか、そ

れから、例えば、学校を

選ぶときの進路選択の幅

が広がるのか、もちろん

子育て世代の負担軽減と

公共交通の利用促進にも

つながると、いろいろな

面でいいところがありま

すので、導入に向けて、

関係する宮城交通とも協

議しながら検討してまい

りたいと考えています。



安住 稔幸 議員

問 奨学金返済の負担軽減を

答 奨学金制度の戦略的な改正を検討

奨学金返済の負担軽減

について質問します。

問 奨学金の代理返還制

度を導入する企業への支

援は、学生と企業と地域

の活性化に有意義と考え

ます。また、本市内企業

への就職および本市内へ

の定住による、返済の免

除規定等の新設は。

答 これからの奨学金制

度は、単に学生支援にと

どまらず、定住促進や地

域産業の人材確保などの

複合的な効果も見据えた

運用が重要です。総合病

院の誘致と連動した医療

系人材や市内事業者の

ニーズに即した人材の負

担軽減など、市の施策と

連動した、より戦略的な

制度の改正を検討します。

問 図書館の屋外に遊具の併設は

答 現在、設置計画はないが検討する

富谷市民図書館等整備

事業について質問します。

問 屋外に築山を造るよ

うですが、子どもたちが

遊べる遊具の併設は。

答 遊具の設置計画はあ

りませんが、検討します。



▲ 富谷小学校児童クラブ

問 小学校の学区の再編について

答 引き続き検討していきます

問 これまでに学区再編の議論は行われましたか。また学区再編について本格的に検討していく時期にきていると思いますが、見解は。

答 学校の適正規模、通学路の安全性、通学距離等への影響を考慮するとともに教職員の定数、児童生徒および保護者の意向確認、部活動の地域移行の課題の洗い出しを行っており、引き続き検討していきます。

問 学区再編については、大胆かつ繊細に進めて行くべきと思いますが、市長の考えは。

答 学区再編については、創設され、活動を開始しました。先行的な実証として位置づけ、具体的な協議を進めていくこととなります。先行実践を通して見えてくる具体的な課題を整理し、関係機関との連携、協議を深めながら、



関係機関との連携、協議を深めながら、



畑山 和晴 議員

答 大きな課題として捉えています。これまで多くの子どもたちや親御さんからいろいろな要望も

いただいております、しっかりとこの機会に検討を進めていきます。

問 部活動地域移行の進捗状況を問う

答 サッカーで実証開始しました

問 サッカー部において、クラブチーム化が実証的に進んでいますか、実態は。

地域移行の実現に向け、効果性の高い実証を進めていきます。

答 地域移行の受皿となることを想定した民間のサッカークラブチームが

今後部活動の存続は、かなり厳しい状況です。思い切った施策が必要では。

問 適切な運営ができる団体や指導者の確保、総合的な支援体制など環境整備が求められます。想定される課題等を十分整理し、地域移行を進めていきます。

適切な運営ができる団体や指導者の確保、総合的な支援体制など環境整備が求められます。想定される課題等を十分整理し、地域移行を進めていきます。

問 ワクチン接種費用助成を問う

答 状況を注視しながら検討します

令和5年度は季節性インフルエンザ流行の拡大が予想されます。子どもを抱える親の負担軽減を図るため、インフルエンザワクチン接種費用助成が必要です。また、高齢者の医療費負担が増え、国民健康保険、後期高齢者の保険給付も増加の一途です。緩和施策として、带状疱疹ワクチンの接種費用の助成が必要です。

問 令和5年度も生後6カ月から中学3年生までインフルエンザワクチン

接種費用助成の考えは。

分23%（国保税13%、一般会計4%、基金繰入金6%）、患者負担15%です。

問 帯状疱疹に罹患した場合の医療費内訳は。

答 簡易的試算で国、県補助金22%、前期高齢者交付金40%、市町村負担

県に、ワクチン接種費用を助成し医療費の削減を図るよう提言しては。

問 団地内区画道路の補修促進を問う

答 補修促進を図る必要性を強く認識

令和3年の一般質問で、団地内道路の補修促進について質問したところ、令和4年度から事業費は2倍になりました。しかし、補修のさらなる促進が必要です。

問 道路補修促進の必要性への見解は。

答 周知方法は、地元町内会長と打ち合せ検討します。

答 強く認識し限られた財源を有効に活用し計画

富ヶ丘地区はガス、水道、側溝有蓋化等複数の工事が重なり行われています。住民への適切な周知が必要では。



▲ 富ヶ丘地内



村上 治 議員

問 学校の校則について

答 必要に応じて見直しに取り組みます

問 国の校則見直しの通知についての考えは。

答 今後、検討したいと思います。

問 部活動を問う

答 生徒に配慮した活動に努めます

答 各校の教育目的達成に必要と認識しています。生徒会や保護者会などで校則について確認や議論する機会を大切にし、必要に応じて校則の見直しに取り組むよう指導したいと考えています。

問 LGBT対応など、

選択できる制服のその後は。

答 現在は、市内中学校5校全てでズボンカスカートか選択できます。

問 校則や校則見直しの手続きをホームページで公開しては。

問 今後のガイドラインを

見ると、トレーニングの原理、オーバークなどが載っています。富谷市も適切な休養、トレーニングにつ



藤原 峻 議員

問 介護者への支援体制は

答 家族に寄り添った支援に努めます

高齢者世帯の増加により、老老介護の割合は年々増加しています。介護者への支援、介護離職が起きない対策が必要です。

在宅介護で、住み慣れた自宅で安心して生活できる事が一番と考えます。

問 介護者への相談体制や支援体制は。

答 地域包括支援センターが日常的な介護に関する相談窓口となっております。

市独自の在宅家族介護者元気回復ショートステイ事業のほか紙おむつ等の支援事業で、経済的負

担軽減に努め、家族に寄り添った支援に努めます。

問 短期証を発行しない考えは

答 数の動向も注視し検討したい

国民健康保険の激変緩和措置が令和5年度に終了し、その後、都道府県単位での保険料水準統一化が行われ、急激な保険料負担の増加も考えられます。

国民健康保険の保険税の滞納による無保険状態に追い込まれるケースがあります。

問 短期証の発行をやめ、加入者の生活実態の把握が必要です。

答 短期証の交付を受けていない世帯への働き掛けの状況は。

答 文書や訪問な



渡邊 清美 議員



生徒指導提要
令和4年12月
文部科学省
文部科学省

進めたいと思います。



富谷市
地域福祉計画
Miyagi City
Community Welfare Plan

富谷市
地域福祉計画
Miyagi City
Community Welfare Plan

問 仙台市交通局の負担額は

答 約130億円です

「総合病院誘致」と「基幹公共交通システム」の整備促進」「都市計画税導入の検討」について質問します。

東北労災病院と宮城県立精神医療センターが本市明石台地区への移転立地により、仙台医療圏の中にあって、黒川地域、とりわけ本市への立地は県民の利益にも叶い、少子高齢化における医療課題の解決につながり、救急医療が大きく改善されることが期待されます。



▲ 令和5年2月21日 日本経済新聞より

施策実現のための財源に充当される都市計画税導入に向けた工程を示す時期にきています。

問 病院予定地4万2000㎡の購入価格は21億円から25億円の間ですか。

答 今、幾らということでは難しいです。

問 災害医療に係る黒川地区全体の応分の負担は。

答 可能な範囲で協力を求めていきます。

問 「次の期で結論を出す」の真意は。

答 基幹公共交通整備事業化への結論を出します。

問 既存交通事業者は仙台市交通局か。

答 仙台市交通局です。事業費354億円の場合、既存交通事業者の負担額は。

問 約130億円です。

問 仙台市が負担しない場合の事業の実現性は。



若生 英俊 議員

答 現在未定です。

問 採算性が裏付けされ、仙台市が西部地区への延伸の方針を示した場合、この計画は。

答 北への延伸のほうは仙台都市圏としては整備効果が高いと考えます。

問 莫大な財政負担と仙台市の協力が前提の事業です。市長の見解は。

答 仙台市の理解と協力がなければできない事業ですが、実現できると考えています。

問 都市計画税導入の必要性の認識と検討は。

答 新たな課税の必要性は生じていませんので、検討していません。

問 公共施設等総合計画について

答 長寿命化計画を策定しました

本市も高齢化が進み、公共施設の多くは昭和50年代に整備されたものが多く、老朽化が進み維持管理費の増加が見込まれることから、将来的な公

共施設の在り方を中長期的に検討する必要は大きいと思います。

また、成田地区では、平成7年頃から皆さんが住み始めていますが、約30年近く経過し、街路樹も大きく、根も深く、枝も大きく張り広がっています。そのため、道

路・歩道・公園などの劣化が進んでいるように感じております。

問 以前にも質問しましたが、富ヶ丘公民館の修繕検討はなされましたか。

答 富ヶ丘公民館を含む富谷市社会教育施設11施設を対象にした長寿命化計画を策定しました。

問 富ヶ丘公民館の状況を見ると、修繕は急がなければならぬと思えますが。

答 令和6年度にLED化の改修を行い、令和9年度と令和10年度の2カ年において長寿命化改修を実施する計画となっておりますが、現場の状況においては前倒しの検討もしてまいります。

問 成田東小学校前の歩道の傷みが特にひどく、修繕が必要と思いますが。

答 成田地区のせせらぎ公園を中心に、修繕計画を立てて進めては。



高橋 正俊 議員

答 ご指摘の歩道につきましては、異常箇所を発見していただいた方々から連絡などにより随時補修を実施してきたところですが、児童の通学路でもあることから、安全性を高めるため、詳細な点検を行い、必要な修繕等を早期に実施してまいります。

問 成田地区のせせらぎ公園を中心に、修繕計画を立てて進めては。

答 公園施設の安全確保と機能保全を図りながら、予算の平準化と国庫補助金の活用を見据えて、今年度、公園施設長寿命化計画を作成しており、せせらぎ公園を含め、本市の全ての公園を対象に計画的に工事をします。



▲ 富ヶ丘公民館

問 電気・ガス料金高騰対応の支援を

答 国への要望活動をさらに強めます

本市では、これまで原

油価格高騰物価対応に取

り組んできました。エネ

ルギー政策は国の責任で

すが、市民と事業者のた

めに本市ができる限りの

ことをすべきと考えます。

問 電気・ガス料金高騰
に関する本市の認識は。

答 市民生活、事業活動
に大きな影響を及ぼして

いると認識しています。

問 国への要請は。

答 宮城県市長会、東北
市長会において、財政支

援、価格の安定化などの

対策を要望しています。

問 市民や事業者への支
援金給付が必要では。

答 令和5年1月から9
月までの使用分に対する

国の支援策の動向を注視

し、その上で、新たな交
付金が示された場合は、

積極的に活用します。

問 高校生の交通費補助の支援を

答 今後しっかりと調査研究します

一番お金のかかる子育

て世代、中間世代への支

援として、高校生の通学

に要する交通費の助成が

求められます。

問 高校生の交通費助成
の支援が必要では。

答 費用負担の軽減と公
共交通の利用促進につな

がる方策の調査研究が必
要と考えています。



塩田 智明 議員

問 東北電力は、国の電
気ガス価格激変緩和策を

上回るさらなる値上げを
申請しています。見解は。

答 値上げとなった場合
は、これまで以上に国へ

の要望活動を強めていき
たいと思っています。

問 支援策の検討状況は。

答 本市でフリーパスを
導入する場合の問題、課

題などを分析中です。

問 前向きに検討すべき
と考えますか。

答 高校生の交通費助成
の要請を重く受け止め、

今後は他自治体の効果的
な負担軽減策を調査研究

します。

問 今後しっかりと調査研究
しますか。

答 今後しっかりと調査研究
します。

請願と陳情の提出方法

市が行うことに関して意見や要望がある場合、請願書や陳情書を提出することができます。

●請願書

請願書を提出する場合は、市議会議員の紹介が必要になります。請願書が提出されると、本会議で議長が所管事項に該当する委員会へ付託し、委員会で審査した後、本会議で採択か不採択、または保留を決定します。その結果は、請願者に通知されます。

また、採択した請願について議会が認めた場合は、執行機関ほか関係機関に処理の経過と結果の報告を求めることとなります。

●陳情書

陳情書を提出する場合は、市議会議員の紹介は不要です。陳情書は議員に配付されます。

請願書・陳情書について、詳しくは富谷市議会HPをご覧ください。

陳 情 書

- 日本全体で解決すべき問題として、
普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を
求める陳情

コドソラ 代表 与那城千恵美

- 庁舎内における職員への政党機関
紙の勧誘・配達・集金を自粛する
よう求める陳情

宮城県民の暮らしと安全を守る会
代表 菊池 軌夫

全て議員配付となりました。

よりよいまちづくりのために

調査 しました

(12月～2月実施)

各委員会の説明

総務常任委員会…市の財政、市税、防災、まちづくり、環境衛生等について調査や審査をします。

教育民生常任委員会…教育、子育て、福祉、健康保険、介護保険等について調査や審査をします。

産業建設常任委員会…経済振興、道路、河川、都市整備、上下水道等について調査や審査をします。

◎調査日 1月17日
国において作成された、「自治体デジタルトランスフォーメーション推進計画」(自治体DX)に基づき、各自治体は情報システムの標準化・共通化や、行政手続きのオンライン化、AI・RPAの利用促進が求められました。さらに、自治体D

X推進手順書が示されませんでした。
DXの推進には、マイナンバーカードの普及が絶対条件と考えますが、マイナンバーカードの作成に不安を持つ市民もおり、丁寧に説明を行う必要があります。

本市のDXへの取り組みは、緒に就いたばかりですが、押印の見直しや行政手続きのオンライン化、WEB会議環境整備等を進めています。今後はさらなるDXの推進に努め、市民サービスの向上、業務の効率化等のために、積極的に取り組む事を求めます。

DX推進について 市民サービスの向上に 積極的な取り組みを

調査先：総務部 総務課



総務常任委員会

教育民生常任委員会

不登校特例校
富谷中学校西成田教室について
教職員等の増員が
喫緊の課題

調査先：富谷中学校西成田教室

◎調査日 1月17日

西成田教室の定員は、各学年6〜7人程度であり、教職員は常勤教員4人、非常勤教員1人、事務職員1人で多様な学びの支援を行っています。

授業内容では、不得意分野を克服する学び直しやNPO法人の協力を得て苗植え・収穫・採蜜体



験など、楽しさや達成感を感じられる活動を取り入れています。

入学後、表情が和らぎ、自然な会話ができるようになったり、登校場面が増えてきたり、他の生徒を気遣う生徒が増えてきたとのこと。

今後の課題として、数

学、英語等の積み重ねが必要な教科の授業の進め方、生徒自身の自己肯定感を高める工夫などがあります。喫緊の課題は、生徒や保護者への支援のさらなる充実を図るため教職員等を増員し、専門的な研修の実施が必要と考えます。

産業建設常任委員会

◎調査日 1月18日

震災から12年、町は全てを失う悲しみの中で、ふるさとを取り戻すため、多くの町民を巻き込み復興事業に取り組みました。

これまでの取組みは、

- ①商業施設としての道の駅、震災を後世に伝える伝承館、観光交流施設と交通拠点を一体的に整備しました。

- ②多くの町民の生業である、農・漁業、民泊体験等、地域資源を活用した事で、復興と観光が早い段階で立ち上がりました。
- ③町の全てをフィールドとして、ふるさとを取り戻そうと、町民、一人ひとりがチャレンジしていました。

南三陸町は、震災復興

のトップランナーとして、多くの町民を巻き込み、一枚岩で取り組んだ事が、復興の力になりました。

本市としても、多くの市民を巻き込みながら、次世代に誇れる新富谷のまちづくりを、仕上げる事が求められています。

「さんさん南三陸」の運営について
町全体をフィールドとして
地域資源を活用

調査先：南三陸町



議員全員協議会を開催しました

令和5年2月14日

- (1) 提出予定議案等に関する案件
- ① 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
 - ② 富谷市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について
 - ③ 富谷市ビジネス交流ベース条例の制定について
 - ④ 令和4年度富谷市一般会計補正予算(第10号)
 - ⑤ 令和4年度富谷市市営墓地特別会計補正予算(第2号)
 - ⑥ 令和4年度富谷市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
 - ⑦ 令和4年度富谷市介護保険特別会計補正予算(第4号)
 - ⑧ 令和4年度富谷市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
 - ⑨ 令和4年度富谷市下水道事業会計補正予算(第4号)
 - ⑩ 令和4年度富谷市水道事業会計補正予算(第3号)
 - ⑪ 令和5年度富谷市一般会計予算
 - ⑫ 令和5年度富谷市市営墓地特別会計予算
 - ⑬ 令和5年度富谷市国民健康保険特別会計予算
 - ⑭ 令和5年度富谷市介護保険特別会計予算
 - ⑮ 令和5年度富谷市後期高齢者医療特別会計予算
 - ⑯ 令和5年度富谷市下水道事業会計予算
 - ⑰ 令和5年度富谷市水道事業会計予算
 - ⑱ 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
 - ⑲ 専決処分の承認を求めることについて(訴えの提起)

(2) その他

- ① 予算審査特別委員会の正副委員長について
- ② 教育委員会委員の表決方法について
- ③ 富谷市議会の個人情報の保護に関する条例の発議について

令和5年3月7日

- (1) 追加提出予定議案等に関する案件
- ① 令和5年度富谷市一般会計補正予算(第1号)
 - ② 副市長の選任につき同意を求めることについて
- (2) 提出予定議案以外で説明を要する案件
- ① 富谷市総合計画・第7次実施計画について
 - ② 令和4年度行政改革の取組状況について
 - ③ 令和4年度富谷市新たな都市交通システムの事業化検討調査の概要について
 - ④ 富谷市第7次財政計画について
 - ⑤ やすらぎパークとみや管理棟について
 - ⑥ 第2期富谷市教育振興基本計画について
 - ⑦ 市民図書館等複合施設基本設計の概要について
- (3) その他

令和5年3月15日

- (1) 議会報告会における意見交換について
- (2) その他

人事

教育委員に

増田 恵美子さん

再任

教育委員の任期満了に伴い、市長より同意を求められ、これを全会一致で可決しました。任期は4年間です。

議会活性化調査特別委員会

市民に信頼され、開かれた議会、市民の負託に応えられる議会を目指し、調査をします。

1月12日

【議会活性化調査特別委員会報告会小委員会】

- ・ 報告内容について
- ・ 質問に対する回答について
- ・ タイムスケジュールについて
- ・ その他

1月19日

【議会活性化調査特別委員会議員研修会】

- ・ インボイス制度について(講師：税理士法人 TOMU)

2月1日

【議会活性化調査特別委員会報告会小委員会】

- ・ 報告資料作成に係るスケジュールについて
- ・ 原稿作成
- ・ その他

2月14日

【議会活性化調査特別委員会】

- ・ 議会報告会小委員会における決定事項について
- ・ その他

3月7日

【議会活性化調査特別委員会報告会小委員会】

- ・ 報告資料の確認
- ・ 運営分担について
- ・ その他

3月15日

【議会活性化調査特別委員会報告会小委員会】

- ・ 報告資料の確認
- ・ その他

富谷市議会録画配信URL

<https://tomiya-city.stream.jfit.co.jp>

富谷市議会インターネット

検索



次回の定例会は
6月上旬開会予定です。

詳しくは議会事務局へ
お問い合わせください。

TEL 022-358-0622



未来へはばだけ とみやっ子 東向陽台保育所



住宅地に隣接する当保育所は、昭和52年開所の富谷初公立保育所です。築46年のレトロな建物の中では、0歳児から5歳児までの子ども達が毎日元気に遊んでいます。

保育の基本は外遊びにあると考えます。戸外に出ると鬼ごっこや探索活動など様々な遊びを見つけ活動開始。自分達でルールを作って集団遊びや頭を寄せ合って虫観察をするなど、戸外では



たくさん驚きや発見もあり、外遊びが何よりも大好きな子ども達は実に遊びの天才です。また、保育所裏には公園があり、大きい子が小さい子の手を引いて散歩を楽しみます。季節の草花や自然事に触れ四季を感じて遊び、五感や探究心を刺激しながら過ごせることも東向陽台保育所ならではの環境ではないでしょうか。このように幼少期には欠かせない経験がたくさんできる保育所が、これからも「未来を担う子ども達の健やかな成長の場」であり続けたいものです。

<表紙紹介>

富ヶ岡公園の梅花

梅の木々が、暖かい日差しを浴びて咲き誇っていました。四季折々違った表情を見せる富ヶ岡公園にぜひお越しください。

編集後記

今号の編集作業にあたった3月下旬から4月中旬にかけては、WBCで日本代表が3大会ぶりの優勝を果たしました。また、3月25日には富谷市スポーツ功労者表彰式が行われ、それらをお祝いするかのよう桜が一気に満開となりました。

ロシアによるウクライナ侵攻が続き、世界的に不透明な情勢にある中、とても嬉しいニュースでした。スポーツは見る人にも元気を与えてくれます。これからも明るいニュースが舞い込んでくることを願いつつ、自らも周りを明るい気持ちにさせる一助となるよう心掛けていきたいと思っています。

広報委員 佐藤 浩崇

“富谷の今”を知ってもらうために

朗読ボランティア 野いちご

毎月、「広報とみや」を視覚障がい者の方や、高齢者の方に、テープに録音してお届けするボランティアを始めて、今年で21年になります。長く続けてこられたのは、社会福祉協議会や、各企業の方たちの協力や支援のおかげだと、本当に感謝しております。



「広報とみや」を、耳で聞いていただくために内容を変えずに言葉の変換をしたり、音楽を入れたりして、最後まで楽しんでいただけるように録音しています。

このボランティアを始めた頃は、メンバー全体がまだ若かったのですが、今はもう高齢者になりました。しかし、活字を読んで、なおかつ、創意工夫する事によって、みんなで「認知症予防になるね」と和気あいあいでおこなっています。

大勢の方に“富谷の今”を知ってもらえる事を願い、これからも続けられたらと思っています。